

正統派悪役令嬢の裏事情の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	正統派悪役令嬢の裏事情の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	正統派悪役令嬢の裏事情を読んだことのある20代～40代の男女10名
調査期間	2025年1月5日～2025年1月8日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/seitouhaakuyakureizyounourazizyou/

>> 正統派悪役令嬢の裏事情の試し読みはこちら

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 正統派悪役令嬢の裏事情の面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

回答	回答数
20代女性	1名(10%)
30代女性	3名(30%)
40代女性	2名(20%)
20代男性	1名(10%)

30代男性

3名 (30%)

Q2: 正統派悪役令嬢の裏事情の面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

本国のサイトの頃からのファンです！

現実世界で不幸な死の運命を辿ってしまったヒロインが、とある恋愛小説の悪役令嬢・セリアに異世界転生を果たしてしまうという内容のお話です。

まず何と言ってもとにかく作画が素晴らしいです。

キャラクターはもちろん、背景やコマ割りなどに至るまでかなりの拘りを感じられます。

ライバルに当たる聖女リナの執念深さ、あざとい悪女感がとても良い味を出していて、個人的には本作一の推しキャラでした。

ストーリーも王道ながらよく練られていて、非常にオススメです！

前世でただの大学生だったヒロインが、極悪令嬢に転生して、最悪な結末を迎える事を既に知っている所が可哀想だと思ったけど、それを必死に回避しようと、悪行を改めたり、サブヒーローによく思われようと手を尽くすヒロインが、一生懸命ですごいと思いました。努力が報われて、カリスと婚約できたヒロインに驚いたけど、安心しました。

転生しちゃったらまさかの悪役令嬢で・・・という王道のパターンの中でもしっかりと面白く描いてくれているから安心して見てられます。バッドエンドを回避するためにふんとする感じは本当にドキドキハラハラしてなんとも自分のことのように応援したくなります。ヒロイン聖女が結構な悪なところがまたおもしろくて今後の展開が凄く気になります。

若くして事故死したヒロインが、かつて読んだことのある小説の世界に転生したはいいものの、これまた若くして殺される運命と知っていたため、2度も若死にしたくないとキャラを変えて振る舞った結果、プロポーズまで受け、これで安泰だろうと思ったら、小説のヒロインの方から接触してきて、セリアの予定が狂ってしまうところが面白かったです。事実を一つ変えてしまうと、全体が変わってしまうように、何かあるたびにあたふたとするセリアが、必死で頭を使って乗り切ろうとするところが見どころだと思いました。

悪役令嬢系の中でも一番好きな作品です。ただ断罪イベントを回避するという目的でゆるゆる進んでいくだけではなく、聖女の登場がポイントだと思います。この聖女が見た目はとても可愛らしいいかにもヒロインという感じの雰囲気なんですけど、本当に嫌な女！ねちっこく執着するようなところが悪役として非常に出来が良く、彼女にイライラさせられると同時に、ますます主人公を応援したくなってしまいます。

主人公がひょんなことから悪役令嬢に転生しちゃう系のストーリー。そしてそのままバッドエンドになるのを何とか回避するという王道系の作品ですが、小説のヒロインである聖女リナのキャラクターが兎に角インパクト強すぎるし、悪キャラすぎます。こんな子に負けないで、主人公はなんとか悪役令嬢としてのバッドエンドを回避してほしいですね。

物語展開がとても好きな始まりだったので、すぐに物語の中にのめり込むことができました。主人公が交通事故に遭って恋愛小説の世界に入りその悪役令嬢として生きていくことになる展開は最高ですね。他にもこういう展開の作品はありますがやっぱり何度見ても面白いです。悪役令嬢セリアとして善人な行動をしてシナリオを変えていこうとする流れはとてもワクワク感を煽ってくれます。イケメンキャラであるカリスやルシェなどと恋の火花を散らしていくのでその場面も必見ですね。この小説の世界にはちゃんとしたヒロインがいるのですが、そのヒロインそっちのけでセリアがモテモテになってしまうのが笑えます。

すでに展開が決まっている恋愛小説の世界に転生した主人公が、どうやって自分の運命を変えていくのかというのが、このマンガの一番の見どころではないかと思っています。そんな主人公のもとに寄ってくるイケメンたちとの恋愛もあったり、波瀾万丈な人間ドラマにどンドンハマっていきました。上手いきそうかと思ったら新しい壁にぶち当たったり、一筋縄ではいかない展開が面白いです。

転生したら悪役令嬢だったといったストーリーは王道ですが、それだけでは終わらないのがこの作品です。ロマンス

要素もあれば緊迫の場面もあって、手に汗握りながら読み進めてしまいます。細部まで作り込まれていて、それぞれの人物が生きている。ついでに言うとイラストもとても美しく、ぜひ読んでいただきたい作品です。聖女リナの気持ちも分かる。

聖女の性格の腹黒っぷりが際立っているような気がします。知らなかったですべて済まそうとしているのは、異世界転移としては普通だと思いますが、ちょっとあざとすぎるような気がしました。作画はとても美しく見やすいです。縦読みに慣れていればスムーズに読めると思います。大公のほうがよほどいい男なので、主人公とくっつくのはありだと思いました。大公以外にも多数の『個性豊かな』騎士が出てくるので、騎士好きな人にはおすすめです。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス